

悠久

～タイトル由来～

「果てしなく長く続いてほしい」という想いから、これまでこれからも福祉事業に携わっていくという、強い信念と未来への期待を込めています。

広報紙 悠久

第17号 令和元年7月 発行

新潟県村上市上の山2番17号

TEL 0254(50)2222

社会福祉法人村上岩船福祉会

URL:<http://www.murakamiiwafune.or.jp/>



※本紙の写真・文章については本人の同意を得ています。～障害者支援施設いわくすの里 村上市スケートパークへ社会見学～



最近思うこと

理事 遠山 康弘

今、令和元年六月初旬、近隣の田植えも終わり、青々とした苗と水面が風に揺れ、雑木林がつづく道には黄緑色の笹の葉が広がり、鶯の上達した声は何とも気持ちが良い。これは私のウォーキングの道すがらの風景です。途中、同年代か、それ以上の幾人もの人と行き交います。楽しそうです。私も足腰を丈夫にして、長く健康で、助けを借りずに生活しようと考えています。

近所でも八〇代以上の一人暮らしの人が増えており、頑張って生活しています。最近、高齢者の自動車事故が多く問題となっています。この地域では、都会と比べ、買い物に行くのに車がないと、まことに不都合です。車が無くても困らない環境に近づけないと、なかなか免許返納は進まないと思われます。しかし、自分で不安と感じた時が返納の時なのでしょう。私はまだまだ先と思うが、その時の為に足腰は常に鍛えておかねば。

母はもうすぐ八九歳、家では歩行器を用い、週二回のデイサービスを利用しています。迎えの前は、行くのを少々渋りますが、戻つて来ると、楽しかったと喜んでいます。その繰り返しです。確かに自宅ほど良い場所はないのです。母には残りの人生、元気で楽しみを多く持ち、できるだけ長く生きてほしい。

当福祉会は、利用者が常に自宅と同じく安心してくつろいで生活できる場を提供していきます。これからも役職員一同、プロとして、日々研鑽していきますので、変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。



障害者支援施設浦田の里(入所50名)

施設入所支援(50名)
短期入所(児童・者)(6名)
生活介護(40名)
相談支援事業

障害福祉サービス事業所浦田の里(通所) (40名)

生活介護(20名)
就労継続支援(B型)(20名)
村上市岩船231-1
TEL 0254-53-1803
あかね寮(7名)
村上市大欠10-6
いいのホーム(5名)
村上市飯野3-15-49
みなみホーム(2名)
村上市南町2-7-57



特別養護老人ホームいわくすの里(長期80名短期20名)

デイサービスセンターいわくすの里(30名)
居宅介護支援事業所いわくすの里
在宅介護支援センターいわくすの里

障害者支援施設いわくすの里

施設入所支援(20名)
短期入所(2名)
生活介護(26名)
村上市上の山2-17
TEL 0254-50-2100

本部事務局

TEL 0254-50-2222



特別養護老人ホームさつき園(長期100名短期20名)

居宅介護支援事業所さつき園

在宅介護支援センターさつき園

村上市北新保683-9

TEL 0254-66-8877

認知症高齢者グループホームまつかぜ (9名)

村上市北新保683-1

TEL 0254-66-8882

社会福祉法人 村上岩船福祉会

基本理念

一人ひとりの安心と笑顔のために



特別養護老人ホームゆり花園(長期50名短期20名)

在宅介護支援センターゆり花
村上市勝木862-10
TEL 0254-77-2475

山北地区

村上地区

神林地区

荒川地区

朝日地区

関川村



【従たる事業所】

障害福祉サービス事業所みどりの家朝日
村上市鵜渡路1999-2(B型)(20名)
TEL 0254-72-0288



特別養護老人ホーム羽衣園(長期49名短期20名)

地域密着型特別養護老人ホーム羽衣園(21名)
デイサービスセンター羽衣(32名)
居宅介護支援事業所羽衣

在宅介護支援センター羽衣
村上市岩沢1616
TEL 0254-72-0055

高齢者生活福祉センターふれあい羽衣 (15名)

村上市岩沢1622
TEL 0254-72-6722



【主たる事業所】

障害福祉サービス事業所みどりの家
就労継続支援(B型)(40名)
村上市上助瀬1900番地1
TEL 0254-62-7127



特別養護老人ホーム垂水の里(長期50名短期20名)

居宅介護支援事業所垂水の里
在宅介護支援センター垂水の里
関川村大字湯沢728-1

TEL 0254-64-2322

特別養護老人ホームたかつぼ (長期70名短期20名)

デイサービスセンターたかつぼ(27名)

居宅介護支援事業所たかつぼ

在宅介護支援センターたかつぼ

村上市下鍛冶屋572-7

TEL 0254-62-1455

認知症高齢者グループホームたかつぼ (9名)

TEL 0254-62-1478

本部事務局より

業務企画課の活動について

特養サービス管理課 「令和元年度の取り組み」

【法人表彰の実施について】

令和元年6月28日に行われた定時評議員会で、法人の行う事業に積極的にご協力いただき、その功績が顕著な方への法人表彰が行われました。

今年度は『岩沢まつり子ども会』と『関川押し花の会』の皆様が表彰を受けられ、理事長より感謝状と記念品が贈呈されました。



【新役員体制について】
定時評議員会では、役員の選任が行われ、その後の第2回理事会において新たな役員体制が決定いたしましたのでご報告申し上げます。

役職	氏名	(再)
理事長	植村 尚志	(再)
常務理事	佐藤 正幸	(再)
理事(総務委員長)	板垣 孝一	(再)
理事(経営委員長)	遠山 康弘	(再)
理事	川内 信一	(再)
理事	八藤後 清	(再)
理事	木ノ瀬里美	(再)
理事	稻垣 秀美	(再)
理事	平田 誠	(再)
理事	林 与市次	(再)
監事	田巻 清美	(再)
監事	高橋 満	(再)
	板垣 圭	(新)

業務企画課の今年度の重点目標としては、

- ①事業計画書・事業報告書の新様式による運用及び検証
- ②小中学校等福祉・介護体験支援事業の実施
- ③施設長会議の活性化

- ④広報誌「悠久」及びホームページの内容充実以上

- ①については、すでに昨年度見直しを終了し、今年度は運用を始めていますが、運用の状況を見て変更箇所が必要か検証していきます。

- ②については、法人の地域貢献活動事業として2年前から始めました。昨年度小学校2校で「体の不自由な人・お年寄りの体験」(疑似体験)と「人を助けるお仕事について」(講話)を実施し、とても良い学習になつたと好評を得ています。体験等を通じて、障害のある方・高齢になつた方をよく理解してもらうために、今年度も実施していきます。

- ③については、毎月第3木曜日に定例施設長会議を開催して、施設運営に関する諸問題を検討・協議、情報交換を実施していきます。

- ④については、昨年度見直し「新したホームページの更なる内容の充実と見やすく各施設の情報がよくわかる広報誌「悠久」の紙面づくりに取り組んでいきます。

業務企画課長 佐藤 三三一

特養サービス管理課では、提供する福祉サービスの質を追求する一方で、そのための人材確保が、難しくなつております。大きな課題になつています。特に介護士不足は深刻です。新任職員の確保もままならない中で、最近は苦労してせつかく育てあげた職員の離職が目立つているような状況です。

当課では、現状を改善すべく、介護係を中心に働きやすく魅力ある職場環境づくりに取り組んでいきたいと考えています。これまでの業務を再度見直し、無駄を省き、一層の円滑化・省力化を図っていくことが必要です。試行的な取り組みとして次の点に着目し、実践します。

- ①記録の効率化
- 二施設でタブレット端末を導入し、食事量や排泄状況等の記録について、手書きとパソコン入力の二重記録を止め、手間を省きます。
- ②介護ロボットの導入
- 一施設で装着型介護ロボットを一台導入し、介護負担の軽減を図ります。
- ③ノーリフトケアの推進
- 人力だけに頼るケアから脱却し、スライディングシートの活用やリフトの導入により「持ち上げない介護を実践し、安全安心な介護を推進します。
- 以上について、取り組み後に介護係で振り返りを行い、結果と情報の共有を図り、改善に繋がつたものについては、全施設で積極的に取り入れていく方向です。
- エビデンスに基づいた科学的介護を実践することと、介護に対してのマイナスイメージを払拭しイメージアップを図つていただきたいと思っています。「やりがいのある仕事」として若い世代に選ばれるよう現場から発信していくことが大切ではないでしょうか。

特養サービス管理課長 田巻 清美

浦田の里

令和元年度の取り組み

施設長 伊藤 賢哉

四事業所における共通の取り組み
生活支援の基本に立ち返り、しっかりと利用者に寄り添った支援を行っていきます。

- ①人材育成とチームケアの充実
- ②基本業務、姿勢、意識の再確認
- ③意思決定支援と権利擁護の推進
- ④リスクマネジメントの充実

⑤家族・ボランティア・地域関係機関との連携

★障害者支援施設浦田の里

- ①個別支援と栄養ケアマネジメントの充実
- ②利用者の生活と支援に適合したハード面の検討
- ③日中活動による自立支援の確立
- ④地域包括ケアシステム、共生型サービスへの構築
- ⑤共同生活援助あかね寮事業

★相談支援事業浦田の里

- ①自立支援協議会との連携
- ②体験利用の推進とニーズ調査の実施
- ③計画相談支援の充実

★共同生活援助あかね寮事業

- ①地域包括ケアシステム、共生型サービスへの構築
- ②地域包括ケアシステム、共生型サービスへの構築

エンディングの大合唱!!



楽しいませていただきありがとうございました。お礼の言葉として利用者の代表が「今年もたくさん楽しませていただきました」と挨拶しました。来年も楽しみにしていています。

美味しい珈琲はいかが?

今回からお揃いのTシャツで気持ちも新たに取り組みました



入所利用者の代表三名が、特別養護老人ホームいわくすの里で「コーヒー」を振る舞つきました。老人ホームへの慰問として始めた「コーヒー・ボランティアが、平成から令和にかけて十年以上続いています。飲んだ方から「おいしかったよ。」「また来なさい。」と言つてただけることが励みになっています。



いわくすの皆さんのが待っていてくれて嬉しかった。
喜んで飲んでくれたようであつた。

スポーツ大会奮闘記

令和元年五月十五日、



新潟市陸上競技場に於いて、第二十回新潟県障害者スポーツ大会フラン

がんばるぞ!! イングデイスクリー競技が開催されました。浦田の里通所から男性利用者四

人、女性利用者一人の合計六人の利用者が参加しました。練習成果を残せ

せとばかりに青く晴れわたる競技場

の下、五メートル先の的をめがけて力いっぱいディスクを投げます。それぞれの目標や願いを胸にこめて。



ねらいを定めて一投入魂



皆さん真剣です!!カッコイイ



みどりの家

令和元年度の取り組み

施設長 佐藤 三三

事業方針

利用者の意志及び人格を尊重し、その人の立場に立った支援に努めると共に、住み慣れた地域で安心して働ける場所として、継続的な作業の提供と工賃水準の向上に努めます。

また、地域の社会資源として新規のご利用者についても、受け入れ体制の整備に努めます。

重点目標

- ① 新規利用者の受け入れ(主たる事業所)
- ② 新たなクリーニング体制の確立(従たる事業所)
- ③ 個別支援の充実
- ④ 作業企画会議の開催
- ⑤ 作業収入の向上
- ⑥ 就労移行支援
- ⑦ 事故防止の強化
- ⑧ 家族・地域・関係機関との連携と地域に根ざした施設作り
- ⑨ 職員の資質の向上

つながる 広がる 農福連携

農福連携に取り組み5年目になりました。平成27年度、下越地区のコーディネーターとなり、当時は8つの福祉事業所と11人のサポーターの取りまとめから始まりましたが、現在では、サポート7名、受託事業所24施設と拡大し、着実に農福連携の輪が広がってきています。

みどりの家でも、平成30年度JAかみはやし様よりネギの出荷作業を依頼され、施設外就労として作業に取り組んであります。みどりの家で培った技術をもとに頑張りました。



カーテンクリーニング も行っています

毎日のように目にふれるカーテン、さりげないながら、安らぎやすくつろぎをもたらしてくれるものです。しかしながら、カーテンはいつのまにか汚れてしまいます。常に清潔で快適な環境を保つため、定期的な洗濯が欠かせません。

みどりの家 朝日では、寝具類、タオル類、衣類のクリーニングだけでなく、カーテンクリーニングも行ってあります。定期的な洗濯を行うことにより衛生的な環境をご提供いたします。ぜひ、カーテンクリーニングもお試しください。



平成30年度作業収入実績と令和元年度の作業収入目標

(円)

作業区分	平成30年度	令和元年度目標
受託 施設外就労	5,425,133	5,200,000
農耕・自主生産作業	7,657,248	10,000,000
精米作業	15,928,729	16,200,000
クリーニング作業	29,897,886	32,300,000
その他	66,893	
合計	58,975,889	63,700,000

いわくすの里

令和元年度の取り組み

施設長 田巻 清美

《事業方針》

利用者一人ひとりの人権を尊重し、利用者本位・自立支援の視点に立ったサービスの提供に努め、利用者の望む生活を支援します。また、地域の実情に合わせ、共生型サービスも視野に入れ、在宅生活を支援します。

事業方針に基づき、特に次の点に重点

をおいて取り組みます。

①個別支援の推進

利用者のストレングスに着目した個別支援計画に基づき、生きがい活動や社会参加を支援し、利用者の望む生活の実現に努めます。

②地域の福祉「一々ズへの積極的な対応

緊急やむを得ない事情による短期入所や生活介護の受け入れを積極的に行うとともに、共生型サービスについても検討し、在宅生活を支援します。

③リハビリテーションの充実とノーリフトケアの推進

多職種連携によるリハビリションを実施し、利用者の心身機能の維持向上を図ります。また、移動式リフトの導入やスライディングボード・シートを活用し、持ち上げない介護を推進します。

★★障害者支援活動いわくすの里では様々な活動をしています!★★

押し花ボランティア



皆さん、真剣に取り組まれていました。
今回はコースターを作りました。

押し花以外でも書道、パソコンや点字なども講師の先生をお招きし活動しています。

4月7日



春の気分を味わいました。

桜ケーキ

二人で記念写真



四月に垂水の里から異動してきた
丸山正人さん



施設長を囲んで、職員との意見交換を行いました。
ピザとコーヒーを頂きました!

カフェミーティング



東京オリンピック競技種目となった施設へ社会見学へ行って来ました!



いわくすの里

令和元年度の取り組み

施設長 田巻 清美

特別養護老人ホーム(長期入所・短期入所)

事業方針

事業方針に基づき次の点を重点的に行います。
①利用者一人ひとりの暮らしに焦点をあて、尊厳を支えるケアを実践し、生活の質の向上を図り。また、地域の福祉ニーズに対応し、地域の社会資源として広く住民に利用され、親しまれる施設を目指します。

事業方針に基づき次の点を重点的に行います。
①二十四時間シートを作成し、利用者一人ひとりの生活リズムを大切にしたケアを行います。

②在宅利用者の相談にも随時応じ、短期入所の緊急受け入れ等を積極的に行い、利用者ニーズに対応します。

③装着型介護ロボットの導入やスライディングシート・ボードを活用したノーリフトケアを推進し、介護負担の軽減を行います。

【特別養護老人ホームいわくすの里】

事業方針に基づき次の点を重点的に行います。
①利用者一人ひとりのニーズに応じた個別ケアを推進し選ばれる施設を目指します。
②効果的な口腔ケアの実施や体操、マシンによる機能訓練、生活リハビリを積極的に行い、日常生活動作の維持向上を図ります。
③認知症ケアの知識・技術を高め、心に寄り添うケアを実践し、ケアの充実に努めます。

園芸クラブ

朝顔の種まきです



ちゃんと芽を出しておくれ。

レクリエーション

特養



園内でイチゴ狩りの体験をしてもらいました

バスハイク



お寿司大好き!

お楽しみ食



利用者の意向に合わせ、好みのお寿司を注文しました。

新任職員紹介



介護士の磯部 史香です

4月から介護士として勤務しています。常に利用者様に笑顔で優しく接する事ができ、頼ってもらえるような介護士になりたいと思っています。



お茶会

料理レク



ショートステイ



鶏団子鍋 美味しく出来ました!

たかつぼ

高坪山の風景

◆在宅介護支援
介護が必要な状態になつても住み慣れた家で、利用者が自立した生活が継続できるよう地域との連携を強化し、包括的なケアマネジメントを行います。

◆デイサービスセンター
利用者一人ひとりの関わりを重視し、安全で安心して楽しめる場を提供します。また住み慣れった地域で在宅生活が送れるよう支援します。

◆認知症高齢者グループホーム
家庭的な環境のもと、利用者一人ひとりが望む生活を提供します。また地域との連携を深め住み慣れた地域での社会参加を支援します。

◆在宅介護支援センター
通所介護事業所・短期入所生活介護事業所・居宅介護支援事業所・認知症高齢者グループホームを含めた総合的な機能を活かし、地域を支える拠点施設の窓口を目指します。

◆認知症高齢者グループホーム
利用者の尊厳の保持と自立支援をケアの基本とし、安心し満足して暮らせるよう支援します。また地域とのつながりを継続して開かれた施設を目指します。

◆特別養護老人ホーム
令和元年度の取り組み
施設長 板垣小由美
『事業方針』

クラブ活動



月に1回、先生にお越し頂き、生け花や習字を楽しまれています。

利用者作品



端午の節句にむけて、みんなで頑張って作りました。

完成!

101歳のお祝い



100歳過ぎても立派な挨拶に祝福の拍手。
パチパチ

お花見バスハイク



デイでは、晴天の下満開の桜見学に笑顔いっぱい。



お料理はお手の物ですよ。



いつも積極的に、お手伝いをして下さる2人です。今日は、ヨーグルト和えやポテトサラダを上手に盛りつけて下さっています。かっぽう着姿も、よくお似合いです。

グループホーム ご飯づくり

ゆり花園

令和元年度の取り組み

施設長 東海林 則夫

特別養護老人ホーム
『事業方針』

利用される方一人ひとりの生活を支援し、満足していただけるサービスの提供と地域に根差した福祉サービスの提供に務め、地域の方から愛される施設づくりを目指します。

『重点目標』

- ①サービスの見える施設運営
- ②専門性を生かした個別ケアの提供
- ③在宅生活を支えるサービス提供
- ④働き方改革を検討し、職場環境を改善することで人材確保につなげる。
- ⑤利用者主体の事業運営を実施する。

在宅介護支援センター

『事業方針』

地域の実情を各方面から分析し、将来を見据えた事業運営やサービス提供と地域貢献の視点を持ち合わせた事業を検討します。

『重点目標』

- ①関係機関との協力体制の強化
- ②社会資源の発掘と地域ボランティアの育成
- ③地域の実情を把握するため、村上市や介護サービス事業所等との連携を図り、5年後、10年後を見据えた計画策定の準備を行う検討会を開催します。

お花見



正面玄関前にある桜の木は、どこよりも早くきれいな花を咲かせます。
しだれ桜は少し遅れて花が咲きます。
何度もお花見ができるって素敵でしょ。

アニマルセラピー

がんばるわい
新発田



大好評のアニマルセラピー。
今回は、猫ちゃんも来てくれました。



園風景



皆さんで、一生懸命
皮を剥いたフキは、
夕食でおいしくいただきました。



月に1度の書道教室では、いつも真剣に取り組まれます。
子供の頃を思い出されるようで、とても楽しそうです。



野菜の苗を植えました。どんなおいしい野菜が出来るのか楽しみですね。

羽 衣 園

令和元年度の重点目標について

施設長 田村 浩子

- 特別養護老人ホーム
 - ・高い倫理性と専門的な認知症ケアの提供
 - ・食事に係わる取り組みの充実
 - ・在宅生活から施設入所への切れ目ない支援
 - ・職員一人ひとりの育成
- 地域密着型特別養護老人ホーム
 - ・入居者が自分の住まいど思える環境
 - ・24時間シートの活用と個別ケア
 - ・ユーットリーダー研修受講
- デイサービスセンター
 - ・介護者の集いの継続
 - ・第三者評価受審後の改善活動
 - ・元気応援あさひ教室の受託
- 在宅介護支援センター
 - ・ボランティア感謝の集いの継続
 - ・出張介護者教室の継続
- 在宅介護支援
 - ・情報通信機器の活用による主治医との連携
 - ・障害支援事業所との有効な連携
- 高齢者生活福祉センターふれあい羽衣
 - ・入居者の健康状態の把握
 - ・地域住民との交流
 - ・各種相談、助言、援助と緊急時の対応

三面川



あたたかな裏庭で

桜

笑顔満開♪



川流れの収穫

畑

うねを作って種をまいて



希望のかき揚げ丼



鬼はそと～！！

樂

瀬波で足湯



令和元年度の取り組み 施設長 鈴木 忍

«事業方針»

利用者、家族からは、「ここへ来てよかった」「また利用したい」と思われ、ボランティアには、「また訪問したい」場所の一つに加えてもらえるように、そして、職員にとっては、「仕事に来るのが楽しみ」であり、「自分も利用したい」と思えるなど、心安らぎ誰もが生き生きと過ごせる”拠り所”となるような施設を目指します。

«重点目標»

- ①第三者評価受審結果を活用したサービスの提供 ②食生活の向上に向けた取り組み
- ③個別機能訓練の充実 ④安全確保と防災対策の強化 ⑤地域交流の充実と地域貢献活動の推進

世代交流さつま芋苗植え

～湯沢集落・大島保育園の皆さんと
今年もたくさんできるといいね!～



垂水米田植え

～実りの秋が楽しみです!～



春彼岸供養祭

～湯沢 松岳寺
住職さまのお経でお焼香しました～



動物ふれあい活動

～ご協力「がんばるワン新発田」
おもわず笑顔がこぼれます!～



新春 七福神と共に

～今年も幸きますように!
ここで一句“にこやかに新春かるた 美女三人”



特別養護老人ホーム さつき園



特別養護老人ホームさつき園 施設長 高橋 茂
介護保険法の基本理念である「尊厳の保持」と「自立支援」を
ケアの基本とし、利用者が健康で安らぎのある主体的生活が
送れるよう支援を行ないます。また、家族会や地域住民との
連携を強化し、地域から信頼される施設運営を目指します。

【重点目標】

- ①認知症ケアの充実
- ②看取り介護の充実
- ③リスクマネジメントの強化
- ④職員の資質向上
- ⑤食生活によるQOLの向上
- ⑥介護予防・生活支援サービス事業の受託
- ⑦働き方改革に伴う有給休暇取得の義務化



今年の桜も見事だね



観音様供養祭



グループホームまつかぜ

【事業方針】

家庭的で落ち着いた雰囲気の中で生活を送ることにより、認知症の症状の改善や進行の防止を図ります。また、認知症カフェを開催し認知症の方や家族を地域で支えていくための身近な情報交換の場を提供します。

【重点目標】

- ①地域行事等へ積極的に参加し交流行事を充実します。
- ②研修会に参加し認知症の知識・技術の習得・向上を図ります。
- ③認知症カフェを自主開催し情報交換の場を提供します。

